

令和6年度 事業報告書

特定非営利活動法人 Alopecia Style Project Japan

1 事業の成果

第4期目である本年度は、毛髪疾患当事者とその家族の生活の質向上、社会の理解促進、医療環境の改善に貢献することを目的に、各事業を展開しました。活動の中では、突然ヘアロスを発症された方から相談を受けることもあり、「SNSや活動を知ってほっとした」といった声が寄せられています。こうした反応から、当法人の取り組みが社会にとって必要とされていることを改めて実感しました。

毎月開催しているオンライン交流会では、少人数ながらも濃密な時間を提供し、当事者同士が互いに悩みを共有し、支え合う場として機能しています。2024年9月から2025年8月までに参加した方々は、月ごとに4名から10名まで幅広く、合計で活発な交流が行われました。こうした定期的なオンラインのつながりは、遠隔地に住む方々にとっても大きな安心感となりました。

オフラインでは、全国各地でウィッグ試着や美容体験を組み合わせた交流会を精力的に実施しました。9月には「ヘアロスキッズ合宿 2024」に26名が参加し、初めてのウィッグ体験や仲間との交流を楽しむ姿が見られました。東京や愛知、福岡、大分、梅田などで行った交流会には、少人数から20名規模まで幅広く参加があり、参加者はウィッグ体験やメイクアレンジだけでなく、美容師との相談や社会参加の第一歩を踏み出す機会として活動を活用しました。

情報発信面でも、ASPJの取り組みは着実に広がっています。公式LINEでは836名に毎月情報を届け、コミュニティサイトには10,230名が登録しています。Instagramやプレスリリースを通じて社会への認知を広げ、9月には新百合丘オーパで写真展とウィッグ試着イベントを開催しました。新聞各社でも取り上げられ、活動の社会的意義を広く伝えることができました。

啓発イベントや講演事業では、子どもから大人まで幅広い世代に向けて活動を展開しました。絵本の配布や学校・出前授業での講演、美容師向け接客ヒアリングを通じて、教育現場や美容業界、地域社会でヘアロスに対する理解を育む取り組みを重ねました。調査・研究事業では、ヘアロス当事者が日常生活で直面する「見えない壁」を明らかにする調査を開始し、データに基づく実態把握を進めることで、今後の支援施策や社会啓発に活かす基盤を整えました。

さらに、アートやデザイン、音楽を活用した情報提供・啓発事業も展開しました。ヘアロス DAO コミュニティの開設や、デザインフェスタへの出展など、クリエイティブな手法で社会への啓発を行い、当事者が主体的に関われる仕組みを広げました。

本年度は、富国生命保険相互会社の若手社員によるプロボノプログラムや、SOCIAL SHIPの支援プログラムに参加することで、組織基盤の強化を図るとともに、チームメンバーの主体性を育む一年でもありました。こうした外部との連携や学びを通じ、活動の質と幅をさらに高めることができました。

オンライン・オフライン双方で当事者が安心して参加できる場を提供し、メディアや助成金、啓発活動を通じて社会全体への理解拡大に努めた第4期は、当事者一人ひとりの声に寄り添い、社会の認知を変えていくことを軸に活動を展開した一年でした。これら多面的なアプローチを通じ、毛髪疾患当事者とその家族の生活の質向上、社会の理解促進、医療環境の改善に貢献してまいりました。令和7年度も引き続き各事業を積極的に実施し、ヘアロスがハンデにならない社会の実現に寄与していきます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【3,950】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
髪を失った当事者及び家族に対する支援事業	・会場実施、オンライン交流会実施 ・次世代リーダーの育成。 ・ウィッグの試着サポートや悩み、不安に対する相談を実施 ・ヘアロスキッズ合宿・家族支援	月2回	各地域・オンライン	9人	毛髪疾患当事者及び家族の方	5,000人	1,000
講演会・研修会・セミナーの開催及び運営事業	・美容師向け教育コンテンツの制作 ・毛髪疾患に対する理解の普及を目的とする講演会、研修会、セミナーの開催 ・毛髪疾患に関する説明、当事者の気持ち・悩み・不安への対処法、相談場所・コミュニティの提示、ロールプレイの実施	月1回	法人事務所 ご依頼場所	8人	一般市民	2,000人	950
毛髪疾患に関する調査及び普及事業	・毛髪疾患者の実生活に関する調査 ・毛髪疾患の当事者の理美容に関する意識調査	通年	法人事務所 日本国内	6人	毛髪疾患当事者及び家族の方並びに一般市民	不特定多数	1,000
毛髪疾患に関する医療研究への支援事業	・医療研究に対する寄附をはじめとした支援活動 ・医療機関との連携し、各自治体のウィッグ補助金対象拡大に向けた政策提言を行う。	通年	法人事務所 渋谷区	4名	医療研究機関及び一般市民	1～4団体／不特定多数	0
書籍、パンフレット等の出版事業	・毛髪疾患サポートハンドブック改訂版の制作印刷・絵本やアニメーション等の制作	通年	法人事務所	10人	一般市民	不特定多数	1,000

法人名：NPO法人Alopecia Style Project Japan（ASPJ）

活動計算書

2024年9月1日 から 2025年8月31日 まで

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費		6,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金		4,093,055	
3. 受取助成金等			
受取助成金		1,000,000	
4. 事業収益			
自主事業収益		93,076	
5. その他収益			
受取利息		48	
経常収益計			5,192,179
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	260,000		
臨時雇賃金	107,248		
人件費計	367,248		
(2)その他経費			
業務委託費	1,086,863		
印刷製本費	445,110		
会議費	44,573		
旅費交通費	1,335,268		
通信運搬費	101,241		
消耗品費	158,765		
研修費	12,000		
支払手数料	26,804		
新聞図書費	15,070		
広告宣伝費	357,500		
その他経費計	3,583,194		
事業費計		3,950,442	
2. 管理費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
業務委託費	33,000		
その他経費計	33,000		
管理費計		33,000	
経常費用計			3,983,442

科目	金額		
当期經常増減額			1,208,737
税引前当期正味財産増減額			1,208,737
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			1,208,737
前期繰越正味財産額			-240,385
次期繰越正味財産額			968,352

法人名：NPO法人Alopecia Style Project Japan（ASPJ）

貸借対照表
2025年8月31日 現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,826,025		
未収金	26,273		
流動資産合計		1,852,298	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,852,298
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,000		
預り金	3,300		
役員借入金	870,646		
流動負債合計		883,946	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			883,946
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-240,385	
当期正味財産増減額		1,208,737	
正味財産合計			968,352
負債及び正味財産合計			1,852,298

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(3) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位：円)

科目	髪を失った 当事者及び 家族に対する 支援事業	講演会・研 修会・セミ ナーの開催 及び運営事 業	毛髪疾患に 関する調査 及び普及事 業	書籍・パン フレットの 出版事業	事業部門合計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	6,000
2. 受取寄附金	0	0	5,500	0	5,500	0	4,093,055
3. 受取助成金等	0	0	0	0	0	0	1,000,000
4. 事業収益	0	0	39,576	0	39,576	0	93,076
5. その他収益	0	0	0	0	0	0	48
経常収益計	0	0	45,076	0	45,076	0	5,192,179
II 経常費用							
(1)人件費							
役員報酬	0	0	10,000	0	10,000	0	260,000
臨時雇賃金	0	0	14,000	0	14,000	0	107,248
人件費計	0	0	24,000	0	24,000	0	367,248
(2)その他経費							
業務委託費	30,000	181,000	127,029	62,973	401,002	33,000	1,119,863
印刷製本費	0	0	413,680	0	413,680	0	445,110
会議費	0	0	-754	0	-754	0	44,573
旅費交通費	3,000	35,680	275,256	0	313,936	0	1,335,268
通信運搬費	1,170	0	3,870	1,590	6,630	0	101,241
消耗品費	0	0	59,895	0	59,895	0	158,765

科目	髪を失った 当事者及び 家族に対す る支援事業	講演会・研 修会・セミ ナーの開催 及び運営事 業	毛髪疾患に 関する調査 及び普及事 業	書籍・パン フレットの 出版事業	事業部門合計	管理部門	合計
研修費	0	0	0	0	0	0	12,000
支払手数料	825	165	660	0	1,650	0	26,804
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	15,070
広告宣伝費	11,000	0	33,000	0	44,000	0	357,500
その他経費計	45,995	216,845	912,636	64,563	1,240,039	33,000	3,616,194
経常費用計	45,995	216,845	936,636	64,563	1,264,039	33,000	3,983,442
当期経常増減額	-45,995	-216,845	-891,560	-64,563	-1,218,963	-33,000	1,208,737

3. 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳

施設の提供等の物的サービスの受入れの状況は以下の通りです。

(単位：円)

内容	金額	算定根拠
	0	

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位：円)

内容	金額	算定根拠
	0	

5. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は（ ）円ですが、そのうち（ ）円は〇〇援助事業と〇〇基金事業に使用される財産です。したがって、使途の制約されていない正味財産は（ ）円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	

6. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産	0	0	0	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	0	0	0

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
投資その他の資産	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

7. 借入金の増減内訳

借入金の増減は以下の通りです。

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	900,166	870,646	900,166	870,646

8. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
	0	0	0

9. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 現物寄附の評価方法

現物寄附を受けた固定資産の評価方法は、固定資産税評価額によっています。

(2) 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、（ ）及び（ ）については（ ）に基づき按分しています。

(3) 重要な後発事象

××年×月×日、〇〇事業所が火災により焼失したことによる損害額は××円、保険の契約金額は××円です。

(4) その他の事業に係る資産の状況

その他の事業に係る資産の残高は、（ ）が××円、（ ）が××円です。

特定非営利活動法人に係る事業・その他の事業に共通で使用している重要な資産は（ ）が××円です。

法人名：NPO法人Alopecia Style Project Japan（ASPJ）

財産目録

2025年8月31日 現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
ゆうちょ（法人）（API）〇一九店当座	1,618,677		
楽天（法人）	207,348		
未収金			
流動資産合計		1,852,298	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,852,298
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
預り金			
役員借入金			
流動負債合計		883,946	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			883,946
正味財産			968,352

令和6年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人Alopecia Style Project Japan

1 確認事項(法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)

☒各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

	役名 (どちらかに○)	(フリガナ) 氏名	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	○理事・監事	ツチヤ ミツコ	令和6年9月1日	年 月 日
		土屋 光子	～	～
2	○理事・監事	モンテン ヨリヒサ	令和7年8月31日	年 月 日
		門田 頼平	令和6年9月1日	年 月 日
3	○理事・監事	スギヤマ メグミ	～	～
		杉山 恵	令和6年11月30日	年 月 日
4	○理事・監事	マツムラ アスカ	令和6年9月1日	年 月 日
		松村 あすか	～	～
5	○理事・監事	カモト ミリ	令和7年8月31日	年 月 日
		岡本 穂里	令和6年9月1日	年 月 日
6	○理事・監事	イシハラ ミチヨ	～	～
		石原 三千代	令和6年11月30日	年 月 日
7	○理事・監事	カマヅカ マイ	令和6年9月1日	年 月 日
		鎌塚 麻衣	～	～
9	○理事・監事	ハラシマ アイコ	令和7年8月31日	年 月 日
		原島 愛子	令和6年9月1日	年 月 日
10	○理事・監事	イヅカ マコト	～	～
		石塚 誠	令和7年6月30日	年 月 日
11	○理事・監事	カメイ ショウコ	令和6年9月1日	年 月 日
		亀井 祥子	～	～
12	○理事・監事	マツカ チヒロ	令和7年8月31日	年 月 日
		松岡 千尋	令和6年9月1日	年 月 日
13	○理事・監事	アヰワリ マユミ	～	～
		合澤 真弓	令和7年8月31日	年 月 日
14	○理事・監事	ミヤワキ モモカ	令和7年7月1日	年 月 日
		宮脇 桃花	～	～
15	理事・○監事	オウツカ サトヨ	令和7年8月31日	年 月 日
		大塚 怜代	令和6年9月1日	年 月 日

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人Alopecia Style Project Japan

	氏 名	
1	土屋 光子	
2	杉山 恵	
3	松村 あすか	
4	石原 三千代	
5	鎌塚 麻衣	
6	合澤 真弓	
7	石塚 誠	
8	亀井 祥子	
9	松岡 千尋	
10	宮脇 桃花	